

畑青だより

第 268 号

令和 5 年 6 月 発行

発行所

一般社団法人四日市青色申告会

事務局

四日市市安島1丁目3-18

四日市市市場産業振興センター3階

TEL <059> 351-4159 (代)

FAX <059> 351-4153

http://www.4aairo.com

第12回定時社員総会開催

令和5年5月24日(水)午後2時30分より、四日市シティホテルに於いて第12回定時社員総会が、四日市税務署長鋏本伸一様をはじめ、関係諸団体の代表者をご来賓にお招きして開催しました。5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類感染症になりましたが、感染対策を継続しての開催となりました。

飯島副会長が司会進行を務め、須藤副会長の開会の辞に始まり、柿澤会長の挨拶の後、定款第18条により柿澤会長が議長を務め議事に入った。

議事では、第1号議案 令和4年度事業報告承認の件、第2号議案 令和4年度決算報告承認の件、第3号議案 令和5年度事業計画(案)承認の件、第4号議案 令和5年度収支予算(案)承認の件第5号議案 任期満了に伴う監事改選の件が提出され、審議の結果すべて承認された。続いて、来賓を代表して四日市税務署鋏本伸一署長様と四日市県税事務所古川浩司所長様より祝辞を頂戴し、最後に須藤副会長の閉会の辞をもって総会を終了した。



§ 行事予定

6月	
5(月)	県連女性部総会 於) 松阪
19(月)	県連青年部総会 於) 伊勢
20(火)	川越支部総会

7月	
3(月)	源泉所得税個別相談会
4(火)	
7(金)	生活習慣病予防検診
8(土)	
18(火)	金融相談会
20(木)	



令和4年度事業報告書

自：令和4年4月1日 至：令和5年3月31日

I. 概況報告

当会は永きに亘り、誠実な青色申告者の立場から、税務の民主化と合理的な税制の確立に努め、青色申告を用いて経営の合理化、事業の繁栄、生活の改善を達成し、地域経済の発展や福祉の増進に貢献するための事業活動を推進してきました。

令和4年度においては、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、昨年と同様に事業活動の制限を行わざるをえませんでした。かかる状況の中、当会の最も重要な事業である記帳指導及び税務相談、個別相談会については、感染予防対策を十分に図り、会員皆様のご理解とご協力のもと、例年どおりに実施・開催するとともに、リモートによる個別指導を積極的に導入しました。また、青年部と女性部による小学校6年生を対象とした「租税教室」の開催、国税局からの委託事業である「PC会計指導会」については、無事に実施することができました。しかしながら、会の重要課題である会員増強については、「新規入会キャンペーン」の実施、「青色コーナー」は3年ぶりに開設できたものの、「青色収穫祭」や「街頭広報」の開催は中止するなど、昨年と同様に入会勧奨や会の広報活動を十分に行うことが出来ませんでした。

II. 事業報告

1. 組織の安定と拡充を図るための事業

1) 会勢拡大

(1) 新規入会キャンペーンの実施

新規会員の入会勧奨を目的に、9月1日から11月30日の3か月間にわたり、会費を半額にするとともに、希望者に限り、単年度版会計ソフトの無料進呈の特典を設けた新規入会キャンペーンを実施した。【期間中入会者数 20名】

(2) 青色記帳説明コーナー

2月16日から3月15日までの確定申告期間中、税務署確定申告会場（じばさん6階）の青色記帳説明コーナーにおいて、白色申告者に対する青色申告制度の説明並びに青色申告の勧奨、青色申告者に対する記帳指導機関の紹介及び加入勧奨などを実施した。

【期間中入会者数 4名】

2) 組織の安定と拡充

(1) 総会・理事会・役員会の開催

開催日	事業名称	内容等
4月19日	第1回通常理事会	第11回定時社員総会開催及び提出議案について
5月9日	第2回通常理事会	令和4年度事業計画案、収支予算案等の審議
5月27日	第11回定時社員総会	3年度事業報告・決算報告承認、4年度事業計画・予算案承認の件

8月30日 (開催中止)	第1回理事支部役員懇談会 (税務署との意見情報交換会)	会の現状と課題、新型コロナウイルス感染症対策について、他
1月24日 (開催中止)	第2回理事支部役員懇談会 (税務署との意見情報交換会)	会の現状と課題、確定申告期の新型コロナウイルス対応、イタックス、青色コーナー、インボイス制度について

(2) 委員会の開催

開催日	事業名称	内容等
4月1日	第1回運営委員会	会の現状報告、確定申告期結果報告、第11回定時社員総会開催、理事会の開催、施設運営の変更に伴う会への影響について、他
4月19日	第2回運営委員会	会の現状報告、第11回定時社員総会について、第1回理事会について、他
5月9日	第3回運営委員会	会の現状報告、第11回定時社員総会、第2回理事会、新規入会者紹介制度の創設について、他
7月11日	第4回運営委員会	会の現状報告、理事支部役員懇談会開催、新規入会キャンペーン、新規入会者紹介制度の企画運営について、他
9月27日	第1回マッチング委員会	会と非会員のマッチング、会員へのアンケート調査実施について
10月18日	第5回運営委員会	会の現状報告、税を街考える週間「街頭広報」、第1回マッチング委員会検討事項について、他
12月5日	第6回運営委員会	会の現状報告、年調・確定申告相談指導、理事支部役員懇談会、行事予定について、他
3月28日	第7回運営委員会	会の状況報告、確申期の結果報告、第12回定時社員総会の開催、理事会の開催について、他

(3) 支部の総会・研修会

開催日	事業名称	内容等
6月(中止)	菰野支部第11回定時社員総会	3年度事業・会計報告、4年度事業・予算案承認(書面決議)
6月(中止)	朝日支部定例総会	3年度事業・会計報告、4年度事業・予算案承認(書面決議)
6月(中止)	第63回川越支部総会	3年度事業・会計報告、4年度事業・予算案承認(書面決議)

(4) その他会議・会合等

開催日	事業名称	内容等
4月8日	県下事務局会議 於)津	各会の確定申告期結果報告、代議員総会の開催、PC会計指導会、4年度事業について、他
4月8日	県下事務局職員研修会	インボイス制度、改正電子帳簿保存法について
4月22日	県連理事会 於)津	県連代議員総会開催、3年度事業報告・決算報告、4年度事業計画・予算案審議、パソコン会計指導の結果について、他
4月(中止)	四日市税務連絡協議会総会 四日市税務連絡協議会第1回例会	3年度事業・決算報告並びに令和4年度事業案・予算案の承認(書面決議)

5月31日	四日市租税教育推進協議会 第30回定期総会	3年度事業報告、4年度事業計画案の承認
5月25日	県連代議員総会 於)松阪	3年度事業・決算報告、4年度事業方針・予算案審議、任期満了に伴う役員改選
8月1日	東海ブロック役職員研修会 於)名古屋	中央情勢報告、青色申告会と税務行政との連携・協調並びに申告納税環境の変化、ブルーリターンA2023について
9月9日	モデル青色申告会合同研究会 於)名古屋	モデル事業合同研究会の発表・テーマ「会員増強」 *東海ブロック内の6会による発表
9月(中止)	四日市税務連絡協議会 第2回例会	1. 税を考える週間行事予定について 2. 税を考える週間の広報について 3. 租税教育活動の支援について
10月4日	三重県青色申告会連合会 会長・事務局会議 於)津・ホテルグリーンパーク津	1. 県連・各会の収入拡大について 2. 会員増強と指導活動について 3. 広報活動について 4. 申告時期の事務局体制について、ほか
10月4日	税務当局と県下青色申告会との 合同情報交換会 於)津・ホテルグリーンパーク津	1. 会員増強と指導 2. 青色記帳説明コーナーの対応について 3. イータックスへの取組みと確申期の指導体制 4. インボイス制度の取組
10月12日	第65回東海ブロック大会 於)静岡県	1. 税制改正要望、税制改正要望決議 2. モデル青色合同研究会総括報告 3. 中央情勢報告等 4. 大会宣言
10月(中止)	四日市租税教育推進協議会 運営委員会	1. 令和4年度事業計画の中間報告 2. 租税教室開催状況 3. 令和5年度における租税教育開催勧奨
1月(中止)	四日市税務連絡協議会 第3回例会	1. 税を考える週間行事結果報告 2. 第37回通常総会について 3. 税務署からの連絡事項
2月9日	青色記帳説明コーナー実施説明会	青色コーナーの実施要領等について

(5) 部会活動

①事業部

開催日	事業名称	内容等
7月(中止)	第1回事業部会	会員研修旅行の企画打合せ
10月(中止)	第2回事業部会	1. 会員研修旅行実施打合せ 2. 「税を考える週間」街頭広報の実施について
11月14日	会員親睦研修旅行	岐阜県・恵那峡(恵那峡さざなみ公園散策、松茸十品会席の昼食、恵那展望台、銀の森)
11月(中止)	「税を考える週間」街頭広報	「税を考える週間・税金展」の街頭でのチラシ等配布 場所：近鉄四日市駅北口ふれあいモール
11月10日	「税を考える週間」広報パレード 於)四日市税務署管内一円	街宣車広報：税を考える週間の行事、イータックスの利用勧奨、青色申告会の広報
2月(中止)	「確定申告期」広報パレード 於)四日市税務署管内一円	街宣車広報：確定申告書早期提出、イータックスの利用勧奨

②指導部

開催日	事業名称	内容等
11月14日	川越・朝日支部記帳確認	記帳内容の点検等（朝明商工会共催）
11月16日	菰野支部記帳確認	記帳内容の点検等（菰野商工会共催）
1月18日	楠支部記帳相談会	記帳内容の点検等（楠町商工会共催）
2月8日	楠支部確定申告相談会	所得税確定申告の個別相談（楠町商工会共催）
2月14日	川越・朝日支部確定申告相談会	所得税確定申告の個別相談（朝明商工会共催）
2月16日～ 3月15日	確定申告個別相談会	所得税確定申告会員指導（3日間）於）事務局

③広報部

開催日	事業名称	内容等
5月31日	第1回広報部会	泗青だより 264号発行準備
7月28日	第2回広報部会	泗青だより 265号発行準備
11月28日	第3回広報部会	泗青だより 266号発行準備
1月26日	第4回広報部会	泗青だより 267号発行準備

④青年部

開催日	事業名称	内容等
4月7日	県下青年部長会議	事業・予算計画、県連総会打ち合わせ 於）津
6月20日	令和4年度県連総会	3年度事業・決算報告、4年度事業・予算案承認 於）津・サンワーク津
6月20日	令和4年度総会	3年度事業報告、4年度事業計画案の承認
8月22日	県下青年部長会議	ソフトボール大会、視察研修会等事業計画について 於）津
9月9日	全青色青年部創立40周年 記念式典（オンライン参加）	・記念式典 会場：東京・神田明神ホール ・記念講演 講師：神田神社 禰宜 岸川雅範
10月25日	県連視察研修会	・コロナ禍における無理のない業務転換の事例 ・バーベキュー大会 於）四日市・増田園芸
10月（中止）	県下青年部ソフトボール大会	県下各会青年部対抗ソフトボール大会 於）松阪
10月（中止）	役員会	下期事業打ち合わせ
11月11日	県下青年部ゴルフコンパ	県下各青年部親睦ゴルフコンパ 於）三重フェニックスゴルフコース

⑤女性部

開催日	事業名称	内容等
4月7日	県下女性部長会議	県連総会打ち合わせ、事業・予算計画 於) 津
4月(中止)	親睦研修旅行	
5月(中止)	令和4年度総会	3年度事業報告、4年度事業計画案の承認
5月26日	租税教室	泊山小学校 6年生2クラス 76人
6月7日	租税教室	四郷小学校 6年生2クラス 78人
6月20日	令和4年度県連総会	3年度事業並びに決算報告、4年度事業案並びに予算案承認、任期満了に伴う役員改選 於) 津・サンワーク津
7月19日	租税教室	内部小学校 6年生全クラス 81人
10月(中止)	グラウンドゴルフ大会	鈴鹿会交流グラウンドゴルフ
12月(中止)	伊勢型紙づくり	鈴鹿会交流伊勢型紙干支彫り
1月(中止)	役員会	青色コーナー、5年度事業計画打ち合わせ
1月(中止)	味噌造り講習会	手造り味噌の講習
2月16日～ 3月15日	青色記帳説明コーナー協力	確定申告会場に於ける青色コーナーでの執務

2. 指導の充実を図るための事業

(1) 新規記帳指導会

例年、青色記帳説明コーナー等により、新年度に入会した新規会員を対象に行う記帳に関する個別相談・指導は、対象となる会員がいなかったため開催を中止した。 【参加者0名】

(2) 複式簿記講習会の開催 (四日市商工会議所との共催事業)

9月1日から10月20日(全15回)にわたり、日商簿記3級程度の複式簿記講習会を開催。 【受講者9名】

(3) 会計ソフト『ブルーリターンA』の記帳確認相談会

10月17日から12月24日までの間、会計ソフト『ブルーリターンA』利用者の記帳確認及び記帳相談を実施。 【参加者285名】

※記帳確認にあたり、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、リモートによる指導(遠隔操作ソフト及びメールによるデータ交換)の推進を図った。

(4) 無料税務相談会の開催

税理士による無料税務相談会を10月から12月にかけて計6回実施。 【利用者2名】

※開催日:10月3日、10月20日、11月1日、11月18日、12月5日、12月15日

(5) 個別相談会

開催日	事業名称	内容等
7月4～5日	源泉所得税個別相談会	源泉所得税に関する相談 2日間 利用者52名
11月7～11日	記帳確認個別相談会	記帳内容の点検・相談 4日間 利用者44名
11月15日	記帳確認個別相談会	川越・朝日支部会員 利用者3名 朝明商工会共催
11月16日	記帳確認個別相談会	菰野支部会員 利用者2名 菰野町商工会共催
1月5～13日	年末調整個別相談会	年末調整に関する相談 5日間 利用者173名
1月18日	確定申告個別相談会	楠支部会員 利用者0名 楠町商工会共催
2月16日～ 3月15日	確定申告個別相談会	所得税の確定申告相談 19日間 利用者833名
2月15日	確定申告個別相談会	川越・朝日支部会員 利用者5名 朝明商工会共催
2月8日	確定申告個別相談会	楠支部会員 利用者3名 楠町商工会共催
3月20～24日	消費税個別相談会	消費税確定申告相談 3日間 利用者38名

(6) 講習会、説明会等

開催日	事業名称	内容等
4月11～16日	パソコン会計体験講習会	ブルータンAを使った会計ソフトの体験 参加者6名
9月13日	消費税インボイス制度説明会	税務署担当官によるインボイス制度の概要説明並びに登録申請書の説明 午前・午後2回開催
9月16日	消費税インボイス制度説明会	税務署担当官によるインボイス制度の概要説明並びに登録申請書の説明 午前・午後2回開催
9月26日	消費税インボイス制度説明会	税務署担当官によるインボイス制度の概要説明並びに登録申請書の説明 午前・午後2回開催
9月27日	消費税インボイス制度説明会	税務署担当官によるインボイス制度の概要説明並びに登録申請書の説明 午前・午後2回開催
10月17日	消費税インボイス制度説明会	税務署担当官によるインボイス制度の概要説明並びに登録申請書の説明 午前・午後2回開催
10月18日	消費税インボイス制度説明会	税務署担当官によるインボイス制度の概要説明並びに登録申請書の説明 午前・午後2回開催
10月25日	消費税インボイス制度説明会	税務署担当官によるインボイス制度の概要説明並びに登録申請書の説明 午前・午後2回開催
10月27日	消費税インボイス制度説明会	税務署担当官によるインボイス制度の概要説明並びに登録申請書の説明 午前・午後2回開催
12月5日	年末調整、確定申告説明会 消費税説明会	税務署担当官による年調・決算申告等の説明並びに消費税申告の説明 参加者7名
2月13日	高額者決算・確定申告講習会	高額所得者(300万以上)を対象にした決算・確定申告講習 参加者5名

3. 財政基盤の安定・強化を図るための事業

- (1) 会計ソフト『ブルーリターンA』関連
青色申告特別控除 65 万円の適用拡大並びに記帳水準の向上を目的に、会計ソフト『ブルーリターンA』の販売並びに保守契約の維持・更新を積極的に行った。
- (2) 全青色共済、全青色傷害及び疾病入院補償の普及
会員扶助の制度である、全青色共済、全青色傷害及び疾病入院補償の斡旋及び更新を行った。
- (3) 各種団体保険の維持・斡旋
アフラック生命保険、みえ共済など団体保険の維持並びに新規斡旋を行った。
- (4) パソコン機器の斡旋
会計ソフト「ブルーリターンA」の利用者を対象に、適切な利用環境に合わせたパソコン機器の斡旋販売を行った。

4. 会員サービス並びに福利厚生の充実を図るための事業

- (1) 融資相談会の開催
日本政策金融公庫のご協力のもと、融資相談会を開催した。
【開催日：11月17・21日 計2回】
※今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、7月と3月は開催を中止した。
- (2) 青色収穫祭の開催 【会場：四日市諏訪栄商店街公園通り】
※今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、開催を中止した。
- (3) 会員親睦研修旅行の実施 【行き先：岐阜県・恵那峡】
11月14日に日帰りによる会員研修旅行を実施した。参加者23名
車中に於いて、税務署よりお借りしたDVDによる税務研修を行った。
- (4) 生活習慣病予防健診（青色ドック）の実施（年2回）
生活習慣病予防健診の集団検診を実施した。（四日市法人会と共催）
【第1回】 7月8日・9日 受診者 9名 会場）四日市市勤労者・市民交流センター
【第2回】 9月22日・23日 受診者 7名 会場）四日市市勤労者・市民交流センター
- (5) 小規模企業共済並びに中小企業退職金共済制度の斡旋
個人事業主及び共同経営者が事業をやめた後の生活安定のための退職金制度「小規模企業共済」並びに従業員のための退職金制度「中小企業退職金共済」の斡旋を行った。
- (6) 損害保険等の斡旋
三重県中小企業共済協同組合（みえ共済）の代理所として「自動車事故費用共済」「すこやか共済」「所得補償共済」及び「火災共済」などの斡旋を行った。また、県下各会統一による特別加入キャンペーンを実施し、9月から11月の3か月間にわたり、普及の拡大を図った。【加入件数6件】
- (7) 国民年金基金の紹介及び斡旋
老後の生活保障及び節税を目的とした、国民年金基金（三重県国民年金基金）への加入斡旋及び紹介を行った。
- (8) 婚活事業
青色申告会が直面する後継者の育成や事業承継問題、少子化の原因となる結婚離れなどの社会問題の解決の一助となることを目的に、おおむね25歳から40歳までの独身の男女を対象とした婚活パーティーを例年10月に開催しているが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止した。

(9) パナソニックホームズと業務提携

関東及び中部地区の青色申告会（68 会）で組織する「青色家づくり支援機構」による、パナソニックホームズ(株)の自宅の新築・建替え・リフォーム及び不動産の賃貸管理並びに売買の仲介などの事業紹介を行った。

5. その他の事業

(1) パソコン会計指導会

会計ソフト『ブルーリターンA』を使ったパソコン会計指導会を、三重県連を通じて名古屋国税局より受託、実施した。指導会は、一般の青色申告者及び白色申告者(共に会員以外)を対象に、7月から2月にかけて計6回開催した。最終指導終了者数15名。

【開催日：7月20～28日、8月18～25日、10月6～14日、11月21～29日、1月7～16日
2月2～9日】

(2) 労働保険事務組合

当会労働保険事務組合に労働保険事務委託をしている会員を対象に、労働保険の年度更新手続き及び保険料納付等を行った。また、新規に労働保険への加入を希望する会員に代わり申請手続き等を行った。

(3) 租税教育活動への参加

四日市税務署管内の税務及び教育関係者で組織する四日市租税教育推進協議会が、小・中・高校生を対象に租税教育を目的として開催する『租税教室』を、全3校計に於いて実施した。

(ア) 5月26日 泊山小学校 6年生 2クラス 76人 女性部担当

(イ) 6月7日 四郷小学校 6年生 2クラス 78人 女性部担当

(ウ) 7月19日 内部小学校 6年生 全クラス 81人 女性部担当

(4) 税務署主催による各種説明会での資料配布

税務署が主催する「新規青色申告者記帳説明会」「白色申告者記帳説明会」「青色申告決算説明会」及び「白色申告者決算説明会」の会場において、会パンフレット並びに会計ソフト「ブルーリターンA」のカタログ等の資料配布を行い、会の広報に努めた。

働くみんなに、
大きな安心。

中退共は、半世紀で100万社以上の中小企業に
ご利用いただいている国の退職金制度です。

中退共 小企業退職金共済制度

安全

国の制度だから安心
新規加入や掛金を増額する場合、
掛金の一部を国が助成します。

有利

掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

簡単

社外積立で管理も簡単
納付状況や退職金試算額を
事業主さんにお知らせします。



詳しくはホームページをご覧ください。

中退共

検索



(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	7,316,887	4,184,767	3,132,120
前払金	27,000	27,000	0
未収金	120,000	240,000	△ 120,000
貯蔵品	96,593	217,656	△ 121,063
流動資産合計	7,560,480	4,669,423	2,891,057
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	666,860	666,860	0
電話加入権	211,895	211,895	0
保証金	22,500,000	22,500,000	0
投資有価証券	27,500	27,500	0
子会社株式	12,605,000	12,455,000	150,000
貸付金	12,846,646	12,931,627	△ 84,981
その他固定資産合計	48,857,901	48,792,882	65,019
固定資産合計	48,857,901	48,792,882	65,019
資産合計	56,418,381	53,462,305	2,956,076
II. 負債の部			
1 流動負債			
未払金	135,450	240,791	△ 105,341
前受金	622,000	612,000	10,000
預り金	1,162,199	1,207,491	△ 45,292
流動負債合計	1,919,649	2,060,282	△ 140,633
2 固定負債			
減価償却引当金	666,858	666,858	0
退職給付引当金	500,000	0	500,000
固定負債合計	1,166,858	666,858	500,000
負債合計	3,086,507	2,727,140	359,367
III. 正味財産の部			
1 基金			
基金	0	0	0
2 指定正味財産			
指定正味財産	0	0	0
3 一般正味財産			
一般正味財産	53,331,874	50,735,165	2,596,709
正味財産合計	53,331,874	50,735,165	2,596,709
負債及び正味財産合計	56,418,381	53,462,305	2,956,076

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科	目	当年度	前年度	増減	備考	
I	一般正味財産増減の部					
	1. 経常増減の部					
	(1) 経常収益					
	① 基本財産運用益	基本財産利息収入 入金会収入 正会員会費収入 賛助会員会費収入 特別会費収入 全青色共済収入 全青色傷害収入 疾病入院相償収入 その他全青色関係収入 損保関係収入 果連関係収入 小規模・中退共収入 青色トロッコ収入 物品図書販売収入 管理指導収入	0 100,000 20,985,000 60,000 2,210,000 79,552 115,842 76,879 759,000 149,447 987,500 455,284 21,180 1,437,460 0	0 90,000 21,559,500 54,000 1,925,000 80,928 117,638 72,635 852,500 122,488 833,800 486,130 38,816 1,713,760 28,000	0 10,000 △ 574,500 6,000 285,000 △ 1,376 △ 1,796 4,244 △ 93,500 26,959 153,700 △ 30,846 △ 17,636 △ 276,300 △ 28,000	
	② 受取入金	100,000	90,000	10,000		
	③ 受取会費	20,985,000	21,559,500	△ 574,500		
	④ 事業収益	60,000	54,000	6,000		
	⑤ 受取負担金	2,210,000	1,925,000	285,000		
	⑥ 雑収入	79,552	80,928	△ 1,376		
	⑦ 受取利息	115,842	117,638	△ 1,796		
	⑧ 受取手数料	76,879	72,635	4,244		
	⑨ 受取共済	759,000	852,500	△ 93,500		
	⑩ 受取関係	149,447	122,488	26,959		
	⑪ 受取果連	987,500	833,800	153,700		
	⑫ 受取小規・中退	455,284	486,130	△ 30,846		
	⑬ 受取青色トロッコ	21,180	38,816	△ 17,636		
	⑭ 受取物品図書販売	1,437,460	1,713,760	△ 276,300		
	⑮ 受取管理指導	0	28,000	△ 28,000		
	⑯ 受取相談	403,000	436,000	△ 33,000		
	⑰ 受取その他負担金	191,800	17,600	174,200		
	⑱ 受取事務管理受託	180,000	130,000	50,000		
	⑲ 受取広告	95,144	80,359	14,785		
	⑳ 受取利息	69	36	33		
	㉑ 受取労働保険	186,578	198,119	△ 11,541		
	㉒ 受取その他収入	249,116	131,876	117,240		
	経常収益計	28,742,851	28,969,185	△ 226,334		
	(2) 経常費用					
	① 事業費用					
	個別指導費	1,967,400	1,967,400	0		
	指導関係費	655,850	658,298	△ 2,448		
	講習会費	155,289	145,038	10,251		
	視察研修費	236,594	16,000	220,594		
	役員員研修費	0	0	0		
	支部活動費	310,000	324,000	△ 14,000		
	部会活動費	17,660	3,000	14,660		
	組織強化費	54,394	41,477	12,917		
	会員福利厚生費	1,950	5,880	△ 3,930		
	関係団体費	1,156,436	1,162,880	△ 6,444		
	会報発行費	23,712	16,329	7,383		
	広報活動費	49,820	56,485	△ 6,665		
	物品図書販売費	1,359,389	1,605,022	△ 245,633		
	O.A化推進費	238,464	241,874	△ 3,410		
	給料手当	1,711,658	1,850,439	△ 138,781		
	福利厚生費	270,500	273,243	△ 2,743		

科	目	当年度	前年度	増減	備考
	退職給付費用	160,480	80,178	80,302	中途共済金、引当金
	通信運搬費	711,579	723,469	△ 11,890	会報等送料、他
	消耗品費	18,510	32,834	△ 14,324	事務用消耗品等
	印刷製本費	20,990	958	20,032	
	賃借料	206,616	383,057	△ 176,441	事務所、駐車場
	リース料	193,137	178,793	14,344	OA機器、車両
	② 管理費用	9,520,428	9,766,654	△ 246,226	
	給料手当	9,892,806	9,296,786	596,020	職員給与等
	福利厚生費	1,563,404	1,469,477	93,927	社会保険料等
	退職給付費用	927,520	402,822	524,698	中途共済金、引当金
	総会費	213,850	213,802	48	社員総会諸掛費
	会議費	216,975	42,816	174,159	交通費補助、カメラ代等
	旅費交通費	131,120	130,520	600	印刷代等、役員会
	通信運搬費	390,406	449,196	△ 58,790	
	減価償却費	0	0	0	
	消耗品費	106,982	164,961	△ 57,979	事務用消耗品等
	印刷製本費	46,069	4,812	41,257	
	賃借料	1,194,172	1,912,902	△ 718,730	事務所、駐車場
	リース料	11,264	993,275	△ 982,011	OA機器、車両
	慶弔費	11,000	48,200	△ 37,200	香典、見舞金等
	租税公課	82,000	72,450	9,550	法人市民税、印紙代等
	支払手数料	380,484	440,785	△ 60,301	口座等銀行手数料
	雑費	352,662	386,612	△ 33,950	
	管理費合計	16,625,714	16,029,416	596,298	
	経常費用計	26,146,142	25,796,070	350,072	
	当期経常増減額	2,596,709	3,173,115	△ 576,406	
	2. 経常外増減の部				
	(1) 経常外収益				
	経常外収益計	0	0	0	
	(2) 経常外費用				
	固定資産除却損	0	1	1	什器備品除却
	経常外費用計	0	1	△ 1	
	当期経常外増減額	0	△ 1	△ 1	
	当期一般正味財産増減額	2,596,709	3,173,114	△ 576,405	
	一般正味財産期首残高	50,735,165	47,562,051	3,173,114	
	一般正味財産期末残高	53,331,874	50,735,165	2,596,709	
	II 指定正味財産増減の部				
	指定正味財産増減額	0	0	0	
	III 基金増減の部				
	基金受入額	0	0	0	
	基金返還額	0	0	0	
	当期基金増減額	0	0	0	
	基金期首残高	0	0	0	
	基金期末残高	0	0	0	
	IV 正味財産期末残高	53,331,874	50,735,165	2,596,709	

労働保険事務組合 令和4年度収支計算報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(特別会計)

収 入 の 部

科 目	金 額 (円)	備 考
I 労働保険料	1,017,463	
1. 保険料	1,013,315	
2. 追徴金	0	
3. 延滞金	0	
4. 還付金	4,148	内部処理からの還付
II 一般拠出金	1,210	
III 預金利子	0	
計	1,018,673	

支 出 の 部

科 目	金 額 (円)	備 考
I 労働保険料	1,017,463	
1. 保険料	1,013,315	
2. 追徴金	0	
3. 延滞金	0	
4. 還付金	4,148	委託事業主へ還付
II 一般拠出金	1,210	
III 預金利子	0	
計	1,018,673	

(一般会計)

収 入 の 部

科 目	金 額 (円)	備 考
1 報奨金	140,200	国からの交付
2 助成金	0	
3 委託手数料	46,379	委託事業主より
4 預金利子	0	
計	186,578	

支 出 の 部

科 目	金 額 (円)	備 考
1 母体本会計に振替	186,148	
2 振込手数料	440	
計	186,578	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品……最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
什器備品……定額法によっている。
- (3) 有価証券の評価基準及び評価方法
子会社株式……移動平均法による原価法によっている。
投資有価証券……移動平均法による原価法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
・退職給付引当金
事務局職員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算し、会計基準変更時差異は7年で費用処理している。

○退職給付関係

(1)採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度と中小企業退職金共済制度を併用している。

(2)退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退職給付債務	△3,553,947
② 会計基準変更時差異の未処理額	3,053,947
③ 退職給付引当金 (①+②)	△500,000

(3)退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 勤務費用	588,000
② 会計基準変更時差異の費用処理額	500,000
③ 退職給付費用 (①+②)	1,088,000

(4)退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

(5)会計基準変更時差異の処理年数 7年

(5) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

退職給付会計は前期までにおいては導入していなかったが、当期から退職給付会計基準に準じて適用する。この変更により、正味財産増減計算書における当期一般正味財産増減額が前期と同一の方法によった場合と比べ500,000円少なく計上されている。

3. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は次のとおりである。

(単価：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未 収 金 (会費)	120,000	0	120,000
合 計	120,000	0	120,000

4. 投資有価証券の内訳並びに帳簿価格

(単価：円)

種 類 及 び 銘 柄	帳簿価格	取得価格
(株)青色申告会館株券 55 株	27,500	27,500

5. 引当金の明細

引当金の内訳は次の通りである。

(単位：円)

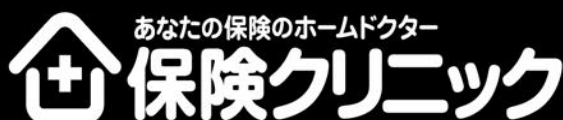
科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	0	500,000	0	0	500,000

6. その他

1) 子会社株式の内訳並びに帳簿価格

(単価：円)

種 類 及 び 銘 柄	前期末帳簿価格	当期末帳簿価格	当期増減額
(株)四日市青色申告会館 25,210 株	12,455,000	12,605,000	150,000



あなたの保険のホームドクター

保険クリニック四日市店 〒510-0063 三重県四日市市十七軒町4-18

無料にて保険見直し相談承ります!!

営業時間 / 午前9時～午後6時【完全予約制】土・日・祝日のご相談も承ります。

取扱(引受)保険会社

アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)

ソニー生命・オリックス生命・メットライフアリコ・NKSJひまわり生命
東京海上日動あんしん生命・三井住友海上あいおい生命・メディケア生命
富士生命・ジブラルタ生命・セコム損害保険・三井住友海上火災保険

保険クリニックは、複数の保険会社の保障で比較し、お客さまの立場に立って、
お客さまにピッタリな保険を見つけるお手伝いをさせていただきます。

お問合せ
ご予約は

0120-779-365

保険クリニック 四日市店は有限会社ベストマッチが運営しております。

募集代理店  BEST MATCH
有限会社ベストマッチ

〒510-0063 三重県四日市市十七軒町4-18 <http://www.best-ma.com/> E-mail:info@best-ma.com

Tel.059-351-5552 Fax.059-351-4808 フリーダイヤル 0120-365-575

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産			
現金	手元保管	運転資金として	218,064
預金	当座預金	会費収納用口座として	105,529
	百五銀行 四日市支店		41,717
	三十三銀行 本店	旧三重銀行	49,542
	三十三銀行 四日市支店	旧第三銀行	3,756
	北伊勢上野信用金庫 本店		1,553
	桑名信用金庫 四日市支店		8,961
	普通預金	運用資産として	6,988,528
	三菱UFJ銀行 四日市支店		6,198,819
	百五銀行 四日市西支店		775,470
	北伊勢上野信用金庫 本店		8,052
	商工中金		1,000
	ゆうちょ銀行		5,187
	振替預金	運用資産として	4,766
	西浦郵便局		4,766
	前払金	4月分ナレエ四日市平日駐車券	27,000
	未収金	会費収入に対する未収額	120,000
	貯蔵品	会計ソフト、帳簿類	96,593
流動資産合計			7,560,480
固定資産			
基本財産			0
特定資産			0
その他固定資産	什器備品	キャビネット、シュレッダー	666,860
	電話加入権		211,895
	保証金	青色申告会館保証金	22,500,000
	投資有価証券	(株)青色申告会館株券	27,500
	子会社株式	(株)四日市青色申告会館	12,605,000
	貸付金	(株)四日市青色申告会館へ貸付	12,846,646
固定資産合計			48,857,901
資産合計			56,418,381
流動負債			
未払金	事業費、管理費に対する未払額	4年度分経費、社会保険料等	135,450
前受金	会費収入に対する前受金額	5年度会費収入	622,000
預り金	税金・社会保険料等預り額	源泉所得税、社会保険料等 旧日永中支部より474,770円預り含む	1,162,199
流動負債合計			1,919,649
固定負債			
減価償却引当金	什器備品に対するもの	減価償却費累計額	666,858
退職給付引当金	職員に対するもの	職員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	500,000
固定負債合計			1,166,858
負債合計			3,086,507
正味財産			53,331,874

監査報告書

一般社団法人四日市青色申告会

会長 柿澤 芳喜 殿

令和5年 4月 28日

一般社団法人四日市青色申告会

監事 矢田 富男 ㊟

一般社団法人四日市青色申告会

監事 山下 悦子 ㊟

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

令和5年度事業計画書

自：令和5年4月1日 至：令和6年3月31日

I. 基本方針

青色申告会は、誠実な青色申告者の立場から、税務の民主化と合理的な税制の確立に努め、また、青色申告を用いて経営の合理化、事業の繁栄、生活の改善を達成し、国民経済の発展や福祉の増進に努めることを目的としている。

今年度は、長引くロシア・ウクライナ情勢やエネルギーの高騰などによる物価の上昇により、厳しい経済環境が引き続き予想される。そうした中、青色申告会の目的や使命を達成するための事業活動においては、記帳水準の向上を目指した記帳指導、青色申告特別控除65万円適用者の維持・拡大並びにあわただしく変化する納税環境に対応した税務指導を行うとともに、本年10月から導入されるインボイス制度に遅滞なく対応するための準備指導並びに正しい記帳に基づく申告指導が重要となる。また、活発な会活動を支えてゆくために、最も重要な組織の拡大並びに財政基盤の強化について、より一層力を注ぎ、社会貢献活動を通して地域社会の発展に寄与するとともに、会の信頼性の向上に努め、税務当局との連携並びに協調を深めることにより、目的の実現に向けた事業活動を積極的に行う。

II. 事業計画

次の計画に沿って事業を実施する。

1) 組織の安定と拡充を図るための事業

1. 会員増強を図るため、記帳義務化に伴う白色申告者、農業及び各種業種団体等に対して、積極的に入会勧奨を実施する。
2. 支部組織の合理化と活性化を図るため、支部との連絡をより緊密に行い、組織の見直しを行うと共に、会費の口座振替制度の利用拡大をよりいっそう進める。
3. 各部会組織の強化と活性化を図るため、新しい人材の発掘と育成を行う。
4. 会のPR並びに入会勧奨を目的に、税務署が主催する記帳説明会等に対して積極的に参加協力する。
5. 新規入会キャンペーン（予定期間：9月1日～11月30日）への取組みを強化する。
6. SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を利用した会のPRや会員同士の交流をさらに積極的に図る。
7. 年間を通した「新規入会者紹介制度」創設の実現

2) 指導の充実を図るための事業

1. 複式簿記の普及、青色申告特別控除65万円又は55万円の適用推進、インボイス制度に対応した記帳の実践を目指し、会計ソフト「ブルーリターンA」の利用推進を図る。
2. パソコンを利用した記帳の普及拡大を推進し、より柔軟な指導サービスの提供を行う。
3. イータックスのより一層の普及拡大を目指し、より実践的な指導会・講習会を開催する。
4. 各種相談会の継続開催と、税理士による無料相談会の利用拡大を図る。
5. 消費税インボイス制度並びに電子帳簿等保存制度などの税制改正に対応するべく、実務的な講習会・説明会等を随時開催する。

6. 青色申告特別控除 65 万円の適用継続及び拡大を図るため、マイナンバーカードの取得並びに電子帳簿保存の登録申請を積極的に進める。
7. 新型コロナウイルス感染症等による社会環境の変化に対応するべく、リモートによる記帳・税務指導をより一層拡大する。

3) 財政基盤の安定・強化を図るための事業

1. 各種団体保険及び共済保険のより一層の普及拡大を図るとともに、新しい共済保険の実現に向けた基盤拡大に積極的に取り組む。
2. パソコン会計指導会及び体験講習会等を通じて、全青色が推奨する会計ソフト「ブルーリターンA」の斡旋並びにPRを行い、新規会員獲得へとつなげる。
3. 財政基盤強化のために、新たな財源の開拓並びに確立を目指す。

4) 会員サービス並びに福利厚生の実施を図るための事業

1. 会員相互の交流並びに親睦を図ることを目的とした事業を開催する。
2. 公的融資(日本政策金融公庫)相談会の定期開催並びに利用促進を図る。
3. 会ホームページ、会報「泗青だより」、青色情報及び機関誌「ブルーリターン」等の定期発行及びSNSを通じて、会の情報公開並びに税に関する便宜的情報の提供を迅速に行う。
4. 小規模企業共済制度並びに中小企業退職金共済制度の普及拡大を図る。
5. 各種税務関連図書の紹介・パソコン環境の変化に対応した機器等の斡旋販売を行う。
6. 生活習慣病予防健診(青色ドック)の広報並びに利用者の拡大を図る。
7. 労働保険事務組合の周知並びに委託事業所の拡大を積極的に行う。
8. 若手事業者の育成並びに事業承継問題など、青申会が抱える課題解消の一助として、婚活事業の継続及び利用者の拡大を図る。
9. 「青色家づくり支援機構」の業務提携先とのサービス利用拡大を推進する。

5) 租税教育活動への積極的な参加

健全なる納税者団体として、正しい納税意識の高揚と税知識の普及および啓発を図るため、四日市租税教育推進協議会が開催する小・中・高校生を対象にした「租税教室」等の租税教育活動に積極的に参加する。



みえ共済

三重県中小企業共済協同組合

津市栄町1丁目891番 三重県合同ビル3階
TEL(059)228-7128

パールシニア共済

持病がある方でもご加入いただける医療共済

すこやか共済

通院1日目から保障する傷害共済

所得補償共済

ケガや病気による就業不能を保障します

お気軽に問合せください



詳しくは **四日市青色申告会** まで
TEL059-351-4159

【第4号議案】 令和5年度収支予算承認の件

収 支 予 算 書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科	目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I	一般正味財産増減の部				
	1. 經常増減の部				
	(1) 經常収益				
	①基本財産運用益	基本財産利息収入 入金金収入	200,000 20,280,000	0 △660,000	新規入会100名 会費数1,352名
	②受取入金金	正会員会費収入	60,000	0	
	③受取会費	賛助会員会費収入 特別会費収入	2,400,000	100,000	OKR、BRA利用者
	④事業収益	全青色共済収入 全青色傷害収入 疾病入院補償収入 その他全青色関係収入	80,000 120,000 80,000 850,000	0 5,000 5,000 0	保険手数料 保険手数料 保険手数料 BRA販売手数料等
	⑤受取負担金	損保関係収入 損保関係収入 小規模・中退共収入 青色ボックス収入	150,000 1,000,000 450,000 40,000	20,000 100,000 50,000 0	みえ共済手数料 PC会計指導他 事務取扱手数料 事務委託料
	⑥雑収入	物品図書販売収入 相談会負担金収入 その他負担金収入 事務管理受託収入	1,700,000 400,000 200,000 190,000	△300,000 △40,000 150,000 60,000	帳簿、会計ソフト 相談会費 事務委託料 四日市間税会 会費、チラシ折込料
		受取利息収入 労働保険事務組合 その他収入	90,000 190,000 150,000	△10,000 35 0	預金利息 相模金、委託手数料 印刷用紙ービス他
	經常収益計		28,630,070	△529,965	
	(2) 經常費用				
	①事業費	個別指導費 指導関係費 講習会費 視察研修費 役員員研修費 支部活動費 部会活動費 組織強化費 会員福利厚生費 関係団体費 会報発行費 広報活動費 物品図書販売費 OA化推進費	1,970,000 700,000 170,000 300,000 10,000 300,000 150,000 100,000 200,000 1,150,000 75,000 80,000 1,600,000 290,000	0 △50,000 0 0 5,000 △30,000 100,000 50,000 0 △50,000 50,000 0 △300,000 50,000	税理士謝金 相談会諸掛費 障記、高嶺事務所等 会員研修旅行等 ワークショップ研修費 支部還元金 各部会活動助成金 支部総会助成金他 収獲祭、婚活等 全青色・車庫会費等 封入作業料等 HP管理費等 帳簿、会計ソフト

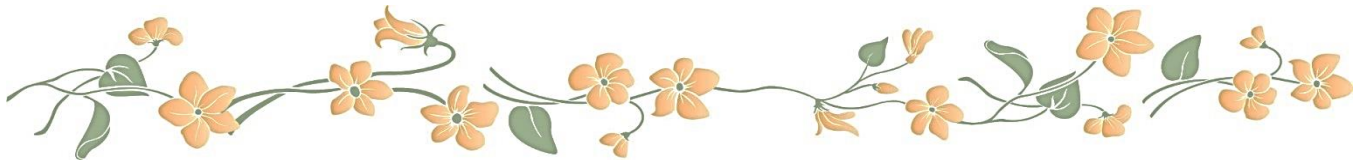
科	目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
	②管理費				
	經常費用計				
	經常増減額	17,584,500	16,376,000	1,208,500	
	經常外増減の部	28,122,000	27,982,000	140,000	
	(1) 經常外収益	508,070	1,178,035	△669,965	
	(2) 經常外費用				
	經常外費用計				
	當期經常外増減額	0	0	0	
	當期一般正味財産増減額	508,070	1,178,035	△669,965	
	一般正味財産期首残高	53,332,129	50,735,165	2,596,964	
	一般正味財産期末残高	53,840,199	51,913,200	1,926,999	
	II 指定正味財産増減の部				
	當期指定正味財産増減額	0	0	0	
	當期指定正味財産期末残高	0	0	0	
	III 基金増減の部				
	基金受入額	0	0	0	
	基金返還額	0	0	0	
	當期基金増減額	0	0	0	
	基金期末残高	0	0	0	
	IV 正味財産期末残高	53,840,199	51,913,200	1,926,999	

監事候補者

【監事候補者名】

(敬称略)

氏名	支部名
矢田 富男 (重任)	菰野支部
山下 悦子 (重任)	四郷支部



事業主さんの退職金制度をご存知ですか？

小規模企業共済制度に加入しましょう！

- ◇税制面で大きなメリット
- ①掛金は全額所得控除（節税になります）
 - ②共済金を一括でお受取になる場合は退職所得扱いになり、税制上の優遇が受けられます。
 - ③共同経営者(家族専従者)も加入できます。

♪♪ 詳しくは、青色申告会事務局までお問合せ下さい。(☎ 351-4159) ♪♪

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

① 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

② 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

③ 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

